

釜石発

リアス線カウントダウン



来年3月23日に開通する三陸鉄道リアス線のカウントダウンボードが釜石駅に設置されました。JR山田

線、宮古・釜石間の移管に伴い、三陸鉄道は久慈から大船渡まで一本のレールで繋がり、全線の名称がリアス線になります。カウントダウンボードは大槌町、山田町の役場と三陸鉄道の宮古駅にも設置されます。(10/16 ニュースエコー)

釜石発

海外メディアが視察



イギリスやフランスなど海外のメディア関係者が、来年ラグビーW杯の試合が行われる

釜石鶴住居復興スタジアムを訪れました。W杯を契機に海外からの誘客の拡大を図ろうと岩手県が招待しました。視察にはこのスタジアムで試合を行うフィジーとウルグアイの新聞記者も参加していて、握手して互いの国の健闘を祈っていました。(10/17 ニュースエコー)

大槌発

庁舎解体 完了は3月

大槌町は、旧役場庁舎解体の作業完了が来年3月中旬にずれ込むと発表しました。解体工事の業者とは別の業者に有害物質のアスベストの除去を発注することにしたためです。町議会の全員協議会で明らかにしました。(10/22 ニュースエコー)



宮古発

浄土ヶ浜で愛誓う



宮古市の景勝地、浄土ヶ浜で21日に公開挙式が行われました。この浄土ヶ浜ウェディングは美しい景観を生かした新たな観光

モデルをつくろうと宮古観光文化交流協会などが企画しました。この日は、公募で選ばれた宮古市内の夫婦が式を挙げました。秋晴れのもと、2人は親族や観光客が見守る中、指輪を交換して愛を誓っていました。(10/22 ニュースエコー)

大船渡発

恋し浜ホタテ 出荷再開

貝毒のため出荷を自主規制していた大船渡市三陸町のブランドホタテ「恋し浜ホタテ」の出荷が半年ぶりに再開されました。3週連続で基準値



を下回り、出荷できるようになりました。漁家や漁協には「恋し浜ホタテ」の出荷を待ちわびるメッセージが寄せられていたということで漁家は自慢のホタテを届けられる喜びを噛みしめているようです。(10/24 ニュースエコー)

大船渡発

さんりく元気ラジオ!

(ワイドステーション内 隔週水曜日放送)

FMねまらいんの清水健太さんが、「HALLOWEEN in KESSEN2018」について伝えてくれました。10月28日(日)にはアバッセたかたパブリックスペースで、小学生までを対象とした「らたんづくり」や「仮装コンテスト」が行われるそうです。パレードには一般の方も参加可能で、みんなで陸前高田を盛り上げたいと伝えてくれました。(10/24)



「IBC復興支援室だより」facebookでも発信中
詳細はIB公式サイトから<http://www.ibc.co.jp/>
IBC復興支援室事務局 019-623-3122